

チャペル週報

No.6

2025.5.12~5.16

私は雲の中に私の虹を置いた。

これが私と地との契約のしるしとなる。

創世記 9 章 13 節



神戸三田キャンパスランバス記念礼拝堂

関西学院宗教センター



チャペル・スケジュール

時間:西宮上ヶ原キャンパス・西宮聖和キャンパス 10:30~11:00 神戸三田キャンパス 10:40~11:10
場所:各学部チャペル(ランバスチャペルアワーは西宮上ヶ原キャンパスランバス記念礼拝堂)

5月12日(月)	神 人 建	音楽チャペル 関西学院交響楽団 木原 桂二(商学部宗教主事) Esben Petersen(宣教師、神学部助教)
5月13日(火)	神 文 社 法 経 商 国 理・工・生環 総 教	Eco-Habitat 関西学院 Andreas Rusterholz(宗教主事) 自分らしさとは② 中谷 文美(社会学部教授) 金 愛(人間福祉学部事務室職員) 能登半島地震ボランティア報告④ ヒューマン・サービス支援室 山口 隆之(商学部教授) 渡邊 力(法学部教授) Janette McIntosh(宣教師、国際学部教授) 村瀬 義史(宗教主事) 音楽チャペル 関西学院グリークラブ
5月14日(水)	神 社 法 商 人 国 理・工・生環 教	関西学院におけるサステナビリティ推進 KG SDGs キャンパスサポーター学生 自分らしさとは③ 打樋 啓史(宗教主事) Chapel in English Christian M. Hermansen(宣教師、法学部教授) 音楽チャペル 関西学院聖歌隊 嶺重 淑(宗教主事) 關谷 武司(国際学部教授) 宗教総部 梶原 直美(宗教主事)
5月15日(木)	神 文 社 法 経 商 人 国 総 短大	音楽チャペル 応援団総部吹奏楽部 Andreas Rusterholz(宗教主事) 自分らしさとは④ Timothy O. Benedict(宣教師、社会学部准教授) 大宮 有博(宗教主事) レインボーウィークを迎えて 澤田 有希子(人間福祉学部教授) 木原 桂二(宗教主事) 武田 丈(人間福祉学部教授) Chapel in English Janette McIntosh(宣教師、国際学部教授) 村瀬 義史(宗教主事) 春季キリスト教週間 中道 基夫(関西学院院長)
5月16日(金)	神 文 経 理・工・生環	竹田 満(神学研究科 M2 年) Chapel in English Andreas Rusterholz(宗教主事) アイダホの日(5/17)を前に 舟木 讓(宗教主事) Christian Triebel(宣教師、学長直属准教授)

◇ランバス早天祈祷会 毎週金曜日 8:10~8:30 ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)

5月16日(金) 春季宗教運動(5/19~23)を前にして 橋本 秀樹(宗教活動委員長)

Zoom での参加希望の教職員・学生等の方は、QRコードを読み込みお申込みください。



レインボーフラッグに導かれて

宮崎 聡子

今年も5月12日から16日にかけて、第13回関学レインボーウィークが開催されます。私がこのイベントに最初に出会ったのは、本学の教員となる前のことでした。まだコロナ禍で緊急事態宣言が出されていた頃、初めて関学を訪れた際、正門に掲げられたレインボーフラッグが目飛び込んできました。その横には、「Borderless Colors 2020 関学レインボーウィーク オンライン開催中！」との立て看板。さらに進むと、中央芝生を囲むようにいくつもの虹色のフラッグが風に揺れていました。人影のないキャンパスでしたが、そこには確かに、垣根なく人を迎え入れる空気と、そのような場をつくり出している人々の存在が感じられたのです。この光景は、スクールモットーである“Mastery for Service”という言葉と結び付き、今も鮮やかに心に残っています。

レインボーフラッグが象徴する意味を初めて深く意識したのは、前任地・長崎で出会った「ながさき・愛の映画祭」という映画祭がきっかけです。長崎は歴史的・文化的に多層的で魅力あふれる街ですが、人権課題に関する市民活動も活発な地でした。中でもこの映画祭は、「誰もが安心して暮らせる街づくり」をテーマに、社会人、学生、支援団体などさまざまな人から成る実行委員会が、多様な企画を展開しています。性的マイノリティ、障がい者、外国人技能実習生など、社会に向けた問いをテーマとする映画の上映に加え、「ヒューマンライブラリー」（人生を貸し出す図書館）という対話型イベントも行われています。一観客だった私も、いつしかボランティアスタッフとして活動に加えていただくようになりました。実行委員会代表の儀間由里香さん（「Take it!虹」代表）の「誰かを排除するということは、自分自身も排除されることにつながる」という言葉が忘れられません。

こうした経験を経て、本学に着任してすぐにレインボーウィークの実行委員となり4年目になります。現在、主に映画上映企画のお手伝いをしています。実行委員会は学生、教職員、卒業生からなる決して大きくない組織ですが、私にとって大切な学びの場です。仲間の皆さんと出会えたことに感謝しながら、「誰もが自分らしく過ごすことができるキャンパス」の実現に少しでも近づけるため、力を尽くしたいと思っています。どこかで皆さんにお会いできるのを楽しみにしています。

（日本語教育センター言語特別講師）

●院長室から発信！ビデオメッセージ「風に思う」配信のご案内

関西学院はキリスト教主義教育を理念として、Mastery for Service というスクールモットーを持っています。メッセージビデオ「風に思う」では、関西学院の土台である聖書の言葉やキリスト教の思想をもとにした院長室スタッフからのメッセージや、学院で Mastery for Service の精神を体現する学生団体等と院長との対談をお届けします。皆様の心の糧となれば幸いです。



<https://ef.kwansei.ac.jp/about/kazeniomou> 「風に思う」関西学院 院長室からのメッセージ(HP)

●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急大阪梅田駅から徒歩すぐ、アプロースタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、大学院授業期間中の月1回チャペルアワーを実施しています。場所は1405教室です。どなたでもご自由にご参加ください。

5月15日(木)17:50~18:10 嶺重 淑(大学宗教主事)

●大学キリスト教週間 宣教師企画 NUCチャペル・ツアー

西宮上ヶ原キャンパスにあるチャペルを見て回ろう！

日 時:5月23日(金)13:20~15:00

集合場所:ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原キャンパス)

対 象:新入生及び興味ある学生

定 員:20名

●ランバスチャペル・ヌーンコンサート

西宮上ヶ原キャンパスの正門に入って右手に見えるチャペル「ランバス記念礼拝堂」では、礼拝はもちろん、コンサートや式典、講演会、結婚式などが行われています。4月から関西学院大学内の様々な音楽団体によるヌーンコンサートが開かれています。お昼休みのひととき、どうぞ耳を傾けてみてください。

5月12日(月) 関西学院ウィメンズ・グリークラブ

5月26日(月) 関西学院バロックアンサンブル

6月3日(火) 関西学院交響楽団

6月24日(火) 関西学院ハンドベルクワイア

6月27日(金) 混声合唱団エゴラド

7月3日(木) 関西学院聖歌隊

いずれも12:45~13:15 <入場無料>

場 所:ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原キャンパス)

主 催:宗教センター・宗教音楽委員会

●関西学院会館ベーツチャペル日曜礼拝

授業期間中の第2・第4日曜日(原則)の10:00~11:00に関西学院会館ベーツチャペルでは日曜礼拝を行っています。どなたでも(クリスチャンでなくとも)ご参加できますのでどうぞお越しください。

5月25日(日)10:00~11:00

●関西学院大学文化総部書道部「聖句展」

日 時:5月12日(月)~16日(金)9:00(初日は10:30から)~17:00(最終日は15:00まで)

場 所:吉岡記念館ラウンジ

主 催:宗教センター